

「求人要項と実際の条件が違う」 は認められるのか？



「写真と違った...」

ホテルの部屋や、レストランの料理、合コンの相手(?)など写真と実際が違って、がっかりした経験をみなさんはお持ちではないでしょうか?おそらく、「誰もが」お持ちだと思います。(私もあります)

ただこれが法律的に問題になるかという全く別のものを撮っていたり、実際には無いものを写していたりしない限りはそうはならないでしょう。

ではこれが、カタログやパンフレットに書かれていることが実際と違ったらどうでしょうか。これはもちろん、問題ですよ。

例えば、最近話題の「車の燃費問題」も実際の燃費と違った数値を記載していたわけですが、当然ながら大問題になっています。それ以外にも、実際と違うことを広告で謳うことは「誇大広告」として法律で禁じられています。

ではこれが求人要項の場合はどうでしょうか?求人要項の内容と実際の雇用条件が違ったらそれは問題になるのでしょうか?これについて裁判があります。ある機器メーカーの会社で、社員が「求人要項の内容と条件が違う」として、その会社を訴えました。

求人要項には「雇用期間の定めなし」と記載がしてあったにも関わらず「期間満了のため」として、会社を辞めさせられてしまったのです。では、この裁判の結果はどうなったのでしょうか?

会社が負けました。

「求人要項の内容が雇用条件と解される」として、その社員の言い分を認めたのです。これはつまり、例えば求人要項に「基本給40万」と記載していた場合は、勝手に「基本給25万で採用」とすることは出来ないということです。

ただこれは、必ず求人要項の通りに採用しなければいけないという訳ではありません。本人の同意があれば、条件を変更して採用しても問題は無いのです。例えば「基本給40万」の求人に応募者がきたとします。その応募者が非常に良い人材で、採用をしようと考えました。ところが、「基本給40万」にしては少しスキルや経験が不足しています。そこで、そのことを本人に話し「基本給30万ではどうか」と確認し本人が了解すれば、その条件で採用しても良いということです。これは裁判でも「求人者の申込みは、法律上、応募を誘っているにすぎず、求人広告に記載した労働条件が直ちに労働契約の内容になるとはいえない」と認められています。ただし、実務的に注意すべき点が2点あります。

まず1点目が、もし条件を変更するのであれば漏れなく必ず本人の同意を取ることです。例えばよくあるのが、基本給と福利厚生の一部が変更になるにも関わらず基本給の部分のみを伝えて、福利厚生部分を伝え忘れてしまうというケースなどです。もし条件を変更するのであれば、求人要項をお互いに見ながら説明するなどして、そのような漏れがないように注意しましょう。

そして、2点目が、意図的に見せかけの良い条件を求人要項に載せないということです。例えば、基本給を高い額で載せれば当然、応募数もそれなりに増えます。そこで、それを狙って実際にはありえない金額を載せて、面接時に本当の金額を話して納得してもらおう、ということをしている会社があったりします。ただこれは、トラブルの原因になりますので避けたいほうが良いでしょう。また、面接時に納得してもらえなければ採用にもつながりませんので結局は面接の労力が無駄になってしまいます。雇用条件は社員のモチベーションにも関わってくる大切な部分です。雇用条件が違ってトラブルにはならなくても社員のモチベーションを大きく下げってしまう可能性もあります。そうならないように、きちんと明確にしておくことが大切です。

※当コラムはわかりやすさを最優先しています。そのため法律の一部の例外は省略している場合があります。ご不明な点はご相談ください。

WORK
HOLIC 社会保険労務士 小林一石

NEWS ディスコ、短時間の残業代を「手厚く」

半導体製造装置メーカーのディスコは、残業代の割増率について、月60時間までの場合、残業が短い方が割増率が高くなるようにしました。月45時間までの割増率を25%から35%に引き上げ、45時間を超え60時間までの30%より高くしました。残業削減の好事例になるか、期待です。

NEWS 面接解禁 早くも内々定の会社も

経団連加盟の会社の新卒面接選考が1日に解禁されました。選考スケジュールが昨年より2ヶ月早まったことに加え、人手不足による売り手市場のため、どこの会社も内々定までの期間が大幅に短縮されると見込まれます。初日にすでに内々定を出している会社もあるようです。

Bグルメ 太陽のトマト麺 水道橋店



水道橋駅より
徒歩4分
定休: 日祝

食べログ
3.37 ★★★

前から気にはなっていたのですが、先日「王様のランチ」にも出ていて、ついに来店です。これはラーメンというよりはイタリアンの別の食べ物ですね(良い意味で)くせになる味です。